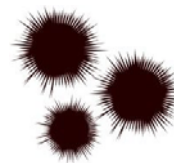




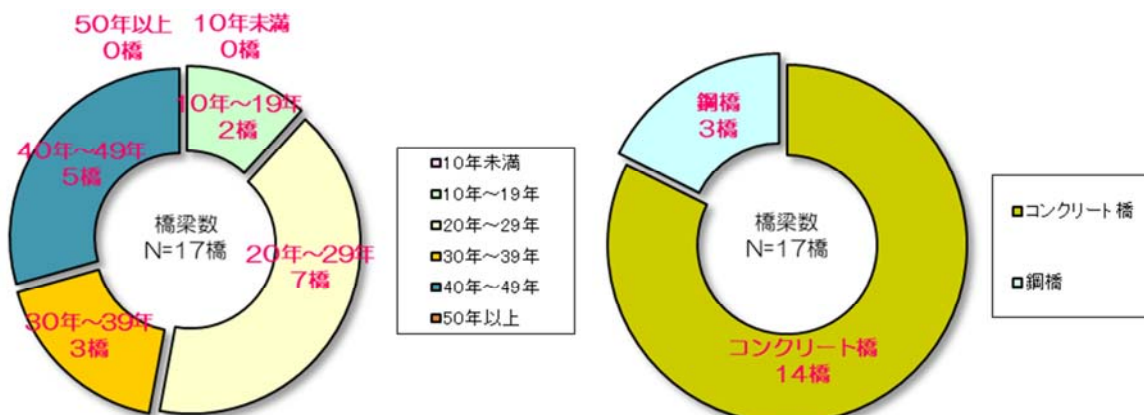
平成29年度 佐井村 管理橋梁点検結果



1. 点検実施橋梁

平成 29 年度に橋梁定期点検を実施した橋梁 17 橋の、橋種別等の集計を図一、2 に示す。

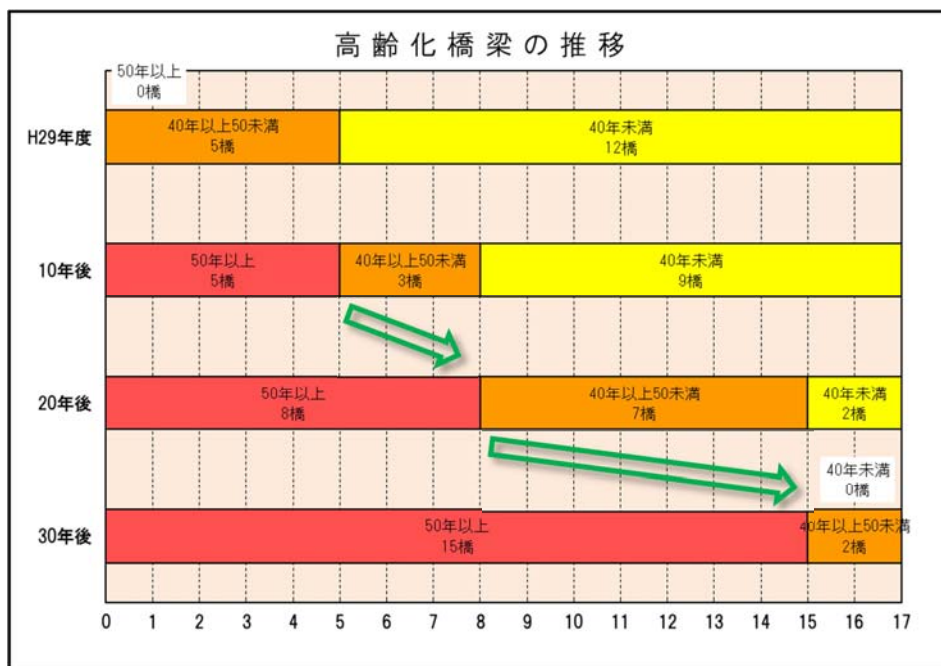
- 1 架設後経過年数50年以上の橋梁はない。
- 2 橋種は全体の合計でコンクリート橋が14橋、鋼橋が3橋である。
- 3 20年後には経過年数50年を超える橋が半数程度を占める。



架設後経過年数別の割合

構造形式別の割合

図一 平成 28 年度点検橋梁の内訳 (平成 28 年 12 月 31 日現在)



図二 供用年数の推移

2. 損傷状況

平成29年度に点検を実施した鋼橋3橋(川目橋は平成24年度に補修工事を実施済みである)の損傷については以下の傾向が見られる。

【 鋼橋の場合 (全3橋) 】・・・

- 1 川目橋は平成24年度に補修を行ったため、橋梁部材は全体的に健全である。
- 2 織音橋は、支承のアンカーボルトの抜け出し及び沓座モルタルにブロック化した破損が見られた。

(1) 鋼橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下に示す。

NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				健全度	主桁	横桁	床板	下部工	支承	沓座モルタル
1	S	川目橋 ※H24 補修済	1	平均	4.6	4.7	5.5	5.5	5.2	5.5
				最低	4.5	4.5	5.5	5.5	5.2	5.5
2	S	焼山橋 ※補修工事予定(H33予定)	1	平均	3.5	3.5	4.0	4.0	2.9	5.0
				最低	3.5	3.5	4.0	4.0	2.5	5.0
3	S	織音橋 ※補修工事予定(H34予定)	1	平均	3.5	3.8	4.0	4.0	4.0	1.8
				最低	3.5	3.5	4.0	4.0	2.5	1.5

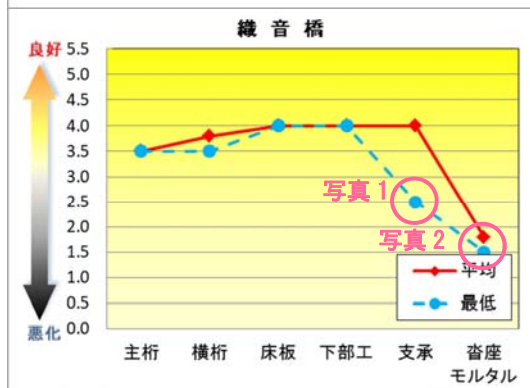
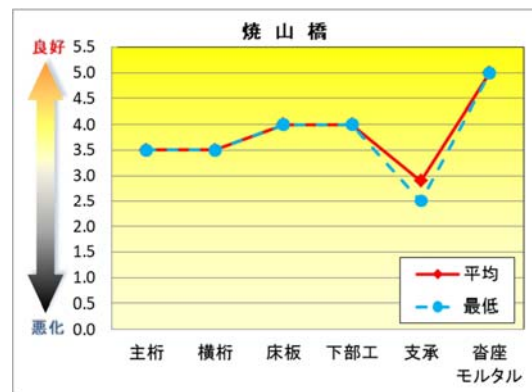
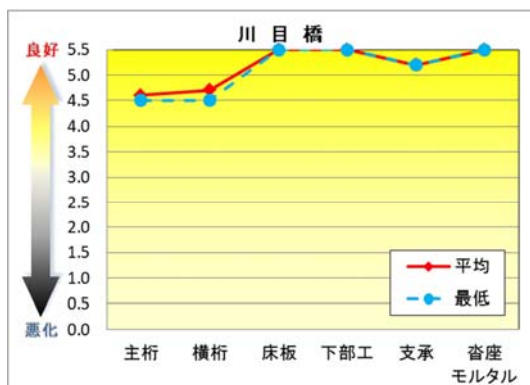


写真1 支承の損傷



写真2 沓座モルタルの損傷

平成29年度に点検を実施したコンクリート橋14橋（下表の※印に示す橋梁は補修工事を実施済みあるいは予定をしている）の損傷については以下の傾向が見られる。

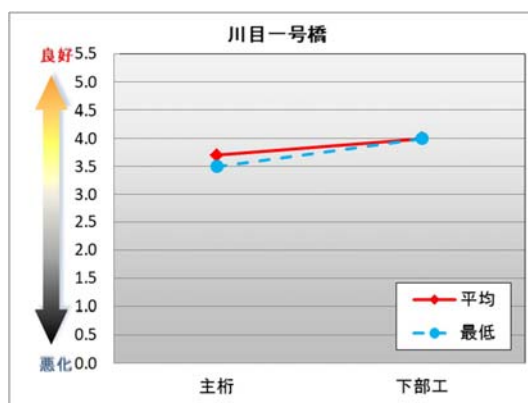
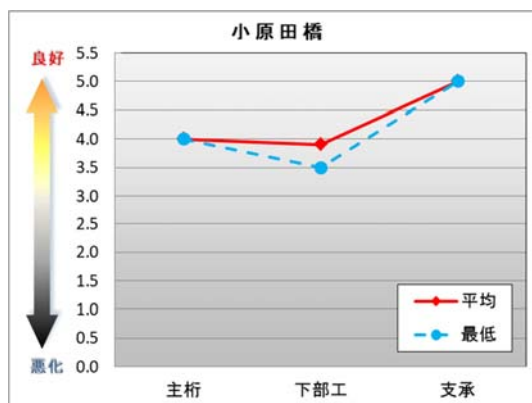
【コンクリート橋の場合（全14橋）】・・・

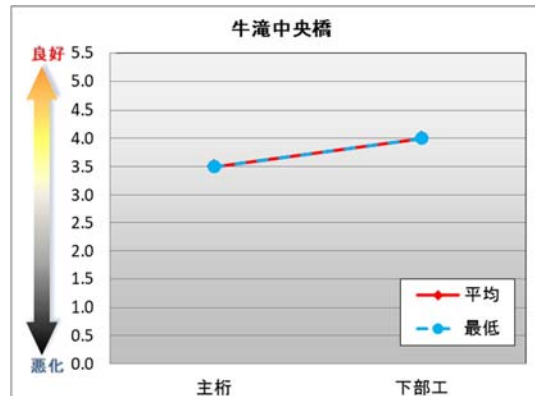
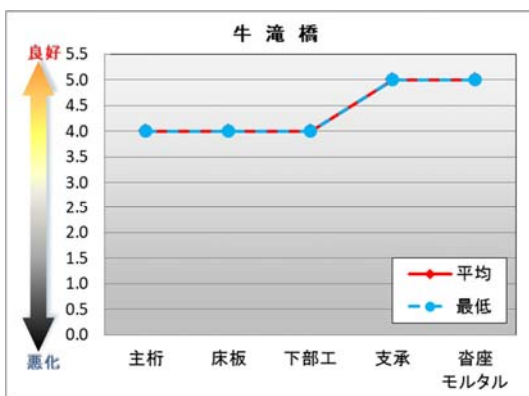
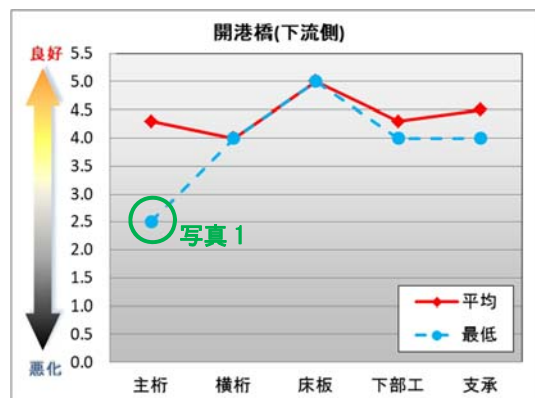
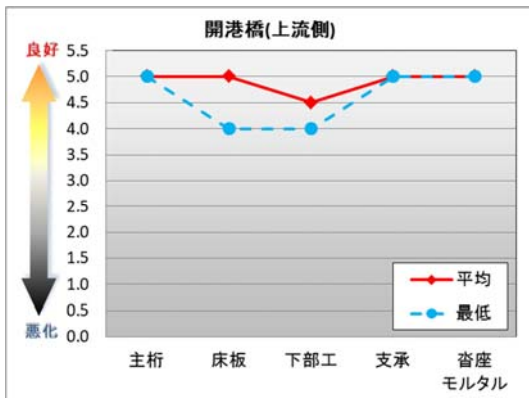
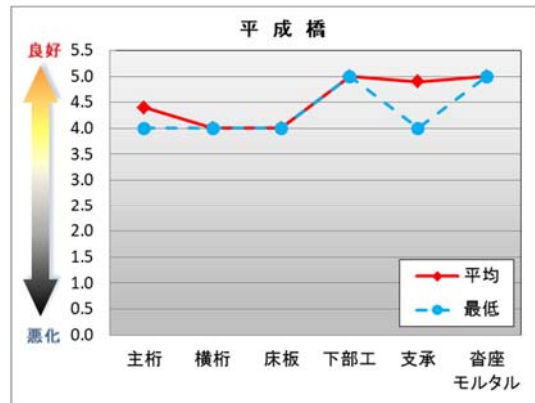
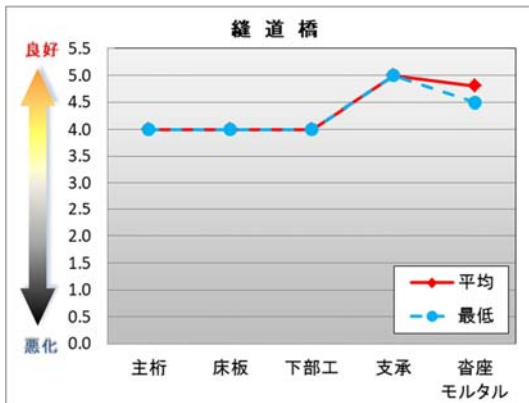
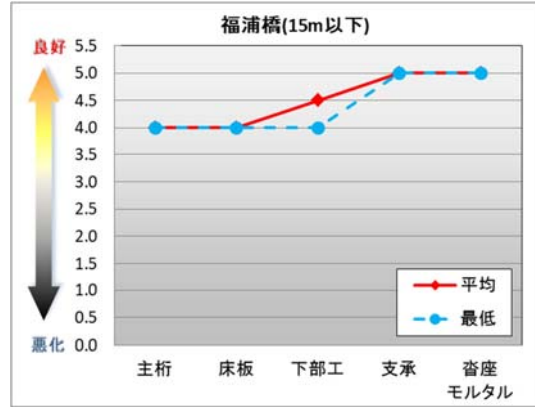
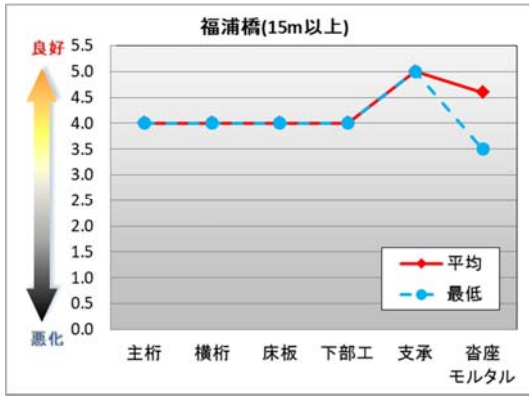
- 1 平成橋の沓座モルタルにブロック化した破損及びひび割れが見られた。
- 2 長後橋の上部工及び下部工に塩害によるものと思われる劣化・損傷が見られた。

(2) コンクリート橋の劣化状況

点検結果による主要部材の健全度をまとめた表及びグラフを以下及び次項以降に示す。

NO.	橋種	橋梁名	径間	部材別健全度						
				健全度	主桁	横桁	床板	下部工	支承	沓座モルタル
1	C	小原田橋 ※補修工事予定(H35予定)	1	平均	4.0	-	-	3.9	5.0	-
				最低	4.0	-	-	3.5	5.0	-
2	C	川目一号橋 ※補修工事予定(H30予定)	1	平均	3.7	-	-	4.0	-	-
				最低	3.5	-	-	4.0	-	-
3	C	福浦橋(15m以上) ※H25 補修済	1	平均	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	4.6
				最低	4.0	4.0	4.0	4.0	5.0	3.5
4	C	福浦橋(15m以下) ※H26 補修済	1	平均	4.0	-	4.0	4.5	5.0	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
5	C	縫道橋 ※H29 補修済	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	4.8
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	4.5
6	C	平成橋 ※H29 補修済	1	平均	4.4	4.0	4.0	5.0	4.9	5.0
				最低	4.0	4.0	4.0	5.0	4.0	5.0
7	C	開港橋(上流側) ※H25 補修済	1	平均	5.0	-	5.0	4.5	5.0	5.0
				最低	5.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
8	C	開港橋(下流側) ※H25 補修済 ※上部工更新予定(H32予定)	1	平均	4.3	4.0	5.0	4.3	4.5	-
				最低	2.5	4.0	5.0	4.0	4.0	-
9	C	牛滝橋 ※補修工事予定(H35予定)	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
10	C	牛滝中央橋 ※補修工事予定(H30予定)	1	平均	3.5	-	-	4.0	-	-
				最低	3.5	-	-	4.0	-	-
11	C	二又橋 ※補修工事予定(H36予定)	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	5.0	5.0
12	C	長後橋 ※上部工架替予定(H31予定)	1	平均	3.3	-	-	3.3	3.3	-
				最低	2.0	-	-	2.5	3.0	-
13	C	道中橋 ※H27 補修済	1	平均	5.0	-	5.0	-	5.0	-
				最低	5.0	-	5.0	-	5.0	-
14	C	新生橋	1	平均	4.0	-	4.0	4.0	4.6	5.0
				最低	4.0	-	4.0	4.0	4.0	5.0





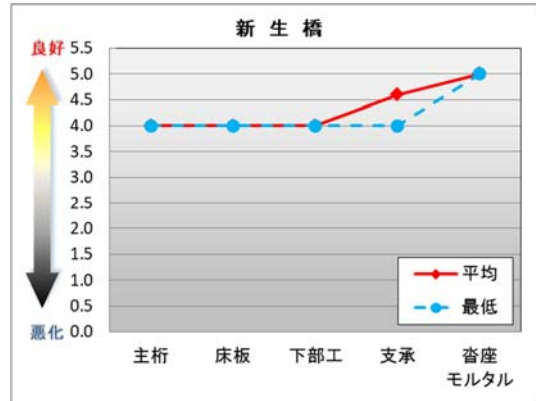
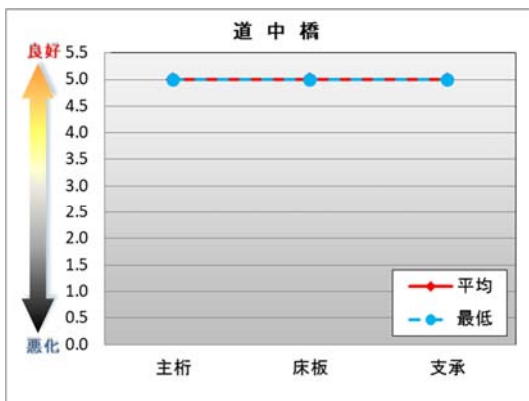
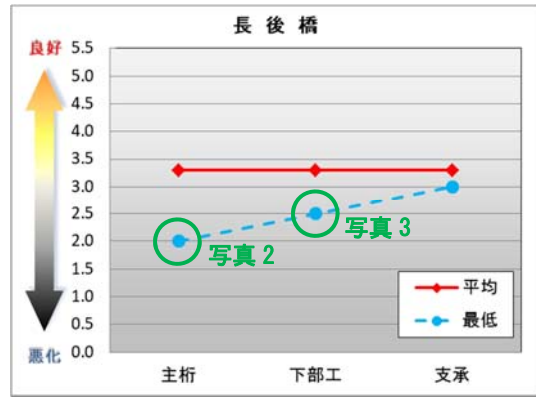
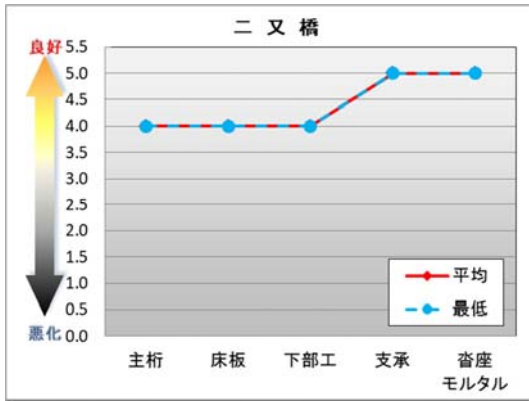


写真1 主桁の損傷



写真2 主桁の損傷



写真3 下部工の損傷

(3) その他部材の劣化状況

点検の結果、その他部材についての進行した劣化状況については以下の通りである。

- 1 小原田橋・・・ガードレールに発錆が見られる。(写真-1)
- 2 川目一号橋・・・ガードレール笠木に孔食・腐食が見られる。(写真-2)
- 3 牛滝橋・・・排水管に発錆が見られる。(写真-3)
- 4 牛滝中央橋・・・ガードレールのビームに著しい発錆が見られる。(写真-4)
- 5 焼山橋・・・地覆に面積の大きい剥離・剥落が見られる。(写真-5)



小原田橋

写真1 ガードレールの損傷



川目一号橋

写真2 ガードレールの損傷



牛滝橋

写真3 排水管の損傷



牛滝中央橋

写真4 ガードレールの損傷



焼山橋

写真5 地覆の損傷

3. 健全度の診断

佐井村管轄橋梁全 17 橋における平成 29 年度時点の健全度の判定結果を下表に示す。

表-1 健全度診断

橋梁名(フリガナ)	路線名	架設年次 (西暦)	修繕等年次 (西暦)	橋長 (m)	幅員 (m)	点検 記録	点検年次 (西暦)	
小原田橋 ※補修工事予定(H35予定)	コハラダバシ	原田臨港線	昭和52年度 (1977年)	-	5	7	Ⅱ	平成29年度 (2017)
川目橋 ※H25 補修済	カワメバシ	川磯線	昭和51年度 (1976年)	平成25年度 (2013年)	22	5	Ⅰ	平成29年度 (2017)
川目一号橋 ※補修工事予定(H30予定)	カワメ イチゴウキョウ	川磯線	昭和42年度 (1967年)	-	5	5	Ⅱ	平成29年度 (2017)
福浦橋(15m以上) ※H25 補修済	フクウラバシ	福浦川目線	昭和55年度 (1980年)	平成25年度 (2013年)	20	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
福浦橋(15m以下) ※H26 補修済	フクウラバシ	福浦川目線	平成5年度 (1993年)	平成26年度 (2014年)	13	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
縫道橋 ※H28 補修済	ヌイドウバシ	福浦川目線	平成5年度 (1993年)	平成28年度 (2016年)	18	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
平成橋 ※H29 補修済	ヘイセイバシ	牛滝線	平成元年度 (1989年)	平成29年度 (2017年)	16	7	Ⅰ	平成29年度 (2017)
開港橋(上流側) ※H25 補修済	カイコウバシ	牛滝線	平成9年度 (1997年)	平成25年度 (2013年)	17	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
開港橋(下流側) ※H25 補修済 ※全体更新予定(H32予定)	カイコウバシ	牛滝線	昭和52年度 (1977年)	平成25年度 (2013年)	17	8	Ⅲ	平成29年度 (2017)
牛滝橋 ※補修工事予定(H35予定)	ウシタキバシ	牛滝線	平成10年度 (1998年)	-	14	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
牛滝中央橋 ※補修工事予定(H30予定)	ウシタキ チュウオウバシ	牛滝線	昭和52年度 (1977年)	-	3	8	Ⅱ	平成29年度 (2017)
焼山橋 ※補修工事予定(H33予定)	ヤケヤマバシ	古佐井焼山線	昭和52年度 (1977年)	-	47	5	Ⅲ	平成29年度 (2017)
二又橋 ※補修工事予定(H36予定)	フタマタバシ	古佐井焼山線	平成12年度 (2000年)	-	16	6	Ⅰ	平成29年度 (2017)
織音橋 ※補修工事予定(H34予定)	オリネバシ	古佐井焼山線	平成元年度 (1989年)	-	16	5	Ⅲ	平成29年度 (2017)
長後橋 ※上部工架替予定(H31予定)	チョウゴバシ	長後川線	昭和47年度 (1972年)	-	10	6	Ⅲ	平成29年度 (2017)
道中橋 ※H27 補修済	ドウチュウバシ	沼ノ平線	平成3年度 (1991年)	平成27年度 (2015年)	18	8	Ⅰ	平成29年度 (2017)
新生橋	シンセイバシ	野平線	平成3年度 (1991年)	-	12	5	Ⅰ	平成29年度 (2017)

点検記録

区 分		状 態
Ⅰ	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
Ⅱ	予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
Ⅲ	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
Ⅳ	緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態